

科目名	入浴や温泉について理解を深めよう
-----	------------------

担 当 責任者	常見 幸	所属	医学教育学	職名	准教授
------------	------	----	-------	----	-----

到達目標 (アウトカム)	入浴や温泉の効果・作用、リスクについて説明できる 入浴や温泉と健康・医療について自ら調べ、多角的に考察できる グループワークに積極的に参加し、互いに学び合うことができる 効果的なプレゼンテーションができる
-----------------	---

【1. 授業概要】

日本には昔から、浴槽（湯船）につかって入浴するという文化があります。また、日本国内にはたくさんの源泉があり、その泉質も様々で、国内の温泉地の数は世界でもトップクラスです。

浴室の仕様にこだわったり、入浴剤に凝ったり、あるいは温泉旅行を楽しんだりなど、入浴や温泉入浴は、多くの日本人の日常に欠かせない習慣の一つであると言ってもよいでしょう。入浴や温泉入浴には、シャワー浴だけでは得られない、健康へのよい効果があります。しかしその一方で、入浴に関連する事故も多く発生しています。

この科目では、入浴や温泉が人体に及ぼす作用や、入浴や温泉と健康・医療の関わりなどについて、講義やグループワークを行いながら理解を深めていきましょう。

最終回には発表会を行います。また、前半に1回と後半に1回、ミニレポートを作成してもらう予定です。

【2. 履修学生の心構え】

特に予備知識は必要ありません。授業の中で、講義やグループワークを通して新しい知識を身に付け、理解を深めて行ってください。

授業の中で毎回グループワークの機会を設けるとともに、最終回には発表会を行います。グループワークの際は他のメンバー任せにするのではなく、積極的に参加してお互いに学びあい、グループに貢献してください。

【3. 成績の評価方法・基準】

参加態度（挨拶・マナーやグループワークへの貢献を含む）（40%）、ミニレポート（30%）、発表会（30%）

【4. 教科書・参考書】

特にありません。

【5. その他 履修要件、履修者へのコメント等】

原則、毎回グループワークを行います。

その際、インターネットを通じた情報検索も必要になりますので、ネットに接続できるスマホ・タブレット・ノートパソコン等、端末を各自で持参してください。

また、発表会ではPowerPoint資料を作成して発表してもらう予定です。

(PowerPointソフトがインストールされた端末を持っていない、またはPowerPoint操作に慣れていない場合も、履修可能です(代替方法を検討します))。

授 業 計 画 【月曜開講分用】

実施日	時 限	講義・実習内容	担 当 教 員		
			氏 名	職 名	所 属
4/21 月 5		ガイダンス、イントロダクション	常見 幸	准教授	医学教育学
4/28 月 5		入浴の効果	常見 幸	准教授	医学教育学
5/12 月 5		入浴のリスクなど	常見 幸	准教授	医学教育学
5/19 月 5		前半の振り返り（ミニレポート含む） 温泉とは	常見 幸	准教授	医学教育学
6/9 月 5		温泉の泉質	常見 幸	准教授	医学教育学
6/16 月 5		温泉の作用など	常見 幸	准教授	医学教育学
6/23 月 5		後半の振り返り（ミニレポート含む） 発表準備	常見 幸	准教授	医学教育学
6/30 月 5		発表会、まとめ	常見 幸	准教授	医学教育学

↑
1
2
3
4
全
8
回
↓
5
6
7
8